

2019



星つむぎの村
Annual Report



星つむぎの村の理念「すべての人に星空を」

星空は、地球上の全生命にとっての共有の風景です。誰の上にも星空が輝きます。

その星と星の間にある、深淵な宇宙は、すべての生命のふるさとです。

見上げた星のその向こうには、同じ星を見上げている人がきつといます。

時空を超えて人と人をつなぐ、そんな力が星にはあるような気がします。

星空の下で「つどい」、星につながるモノやコトを「つくり」、

星の魅力を「つたえ」、多くの人と「つながり」、

そしてホンモノの星をなかなか見られない人にも、星空を「届ける」。

そうしてともに幸せをつくろう。

そんな願いをもった人たちの集まりが「星つむぎの村」です。



Annual Report2019 目次

★共同代表あいさつ	1
★Topic 1 一緒に星を見る経験が支えになる～病院へ星空を届けるということ～	2
★Topic 2 おうちの天井に星が届いた！～フライングプラネタリウム本格始動～	4
1. 活動詳細	
1-1. 出張プラネタリウム	
①「病院がプラネタリウム」実施一覧	6
②「キャリングプラネタリウム」実施一覧	8
③「スペシャルプラネタリウム」実施一覧	9
④「講演会」実施一覧	
⑤「自主企画」実施一覧	
1-2. フライングプラネタリウム	10
1-3. さまざまな活動	11
①星空観望会 ②手作りワークショップ ③星クリエイト	
④復興支援 ⑤村人企画 ⑥星の子クラブ ⑦村通信 ⑧研修	
2. 感想集	13
3. 決算報告	14
4. ご支援いただいた皆様	15
5. 広報・メディア掲載など	16

★共同代表あいさつ

星つむぎの村は、法人化して3周年になりました。私たちの「今」の姿になるまでには、もっと長い活動の歴史があります。山梨県立科学館のボランティアグループとして始まった「星の語り部」（2004年～）が、「（旧）星つむぎの村」（2010年～）と合流して、新たな星つむぎの村になったのが2016年（法人化は2017年）。一方、共同代表の高橋が、科学館から独立して、出張プラネタリウム事業をはじめたのは2014年。今はそれらがすべて一つになり、出張プラネタリウムなどを行う事業体としての側面と、仲間たちの拠りどころであり、各自が自己実現をしているボランティア団体としての側面の両方をあわせもったチームとなっています。

この16年ほどの間、一貫して変わらないのは、星空の下で多様な人たちとともに生き、ともに幸せをつくりたいという願いです。星空や宇宙を感じ、新たに知ることが、ともに生きる社会をつくる原動力になりうる、ということ、さまざまな体験から学んできました。

星つむぎの村の活動のもっとも大きな柱は、出張プラネタリウムです。なかなか本物の星空を見ることができない長期入院をしている子どもたちや、難病や障害とともに生きる子どもたちとその家族などにむけた「病院がプラネタリウム」は特に、さまざまな広がりを見せています。これらは、体験して下さる方々の笑顔やリアクション、受け入れて下さる方々の想い、仲間たちのさまざまな働き、多くの方々のご支援など、すべて絡み合った結果と言えます。温かなご支援をくださっている皆様はじめ、関わってくださっているすべての皆様に、心から感謝申し上げます。

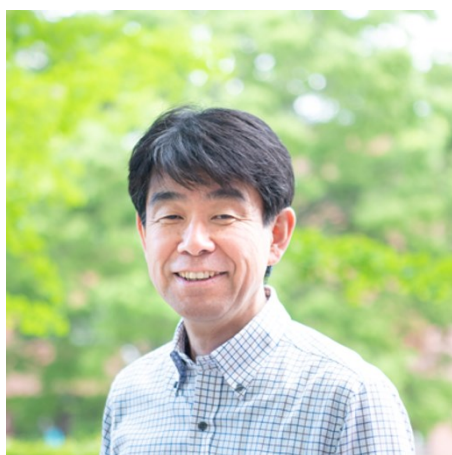
現在、世界はコロナ禍にあり、私たちの出張活動はかなり制限されていますが、従来から行なってきた「フライングプラネタリウム」やそのほかの方法も駆使しながら、活動を続けています。この危機的な状況が、社会全体が少しペースダウンをしながら、支援が必要な人たちに想いをよせるきっかけになることを願わずにはいられません。

法人化3周年を迎えてようやく、カラー写真つきのアニュアルレポートを初めて発刊することができました。活動の雰囲気を感じていただければ幸いです。

「すべての人に星空を」というキャッチコピーの下、およそ150名の村人と呼ばれる仲間とともに、境界線のない社会を目指す存在になるべく、一步一步進んでいきたいと思っています。

2020年6月

一般社団法人 星つむぎの村
代表理事 跡部浩一・高橋真理子



★Topic 1

一緒に星を見る経験が支えになる～病院へ星空を届けるということ～

病気や障害、環境によって、本物の星空をなかなか見ることができない方に、移動式ドームや天井投影により星空や宇宙をお届けする「病院がプラネタリウム」。

2019 年度は、通年で 85 ケ所の病院や施設へ伺い、合計 323 回の投影でおよそ 6,880 人の皆さんと星を見上げました。また、台風や新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた訪問が、6 回中止となりました。

たくさんのお会いの中から、4 月に訪問した「もみじの家」と、9 月の「新潟県立がんセンター」、1 月の「名古屋大学医学部附属病院」を紹介します。

★4月27日「もみじの家」

2019 年 4 月 27 日（土）、国立成育医療研究センター「もみじの家」の 3 周年記念イベントが開催され、プラネタリウムを行いました。「もみじの家」は、小児在宅医療の厳しい現実に向き合っているご家族に寄り添うため、2016 年にセンター内に開設された医療型短期入所施設です。

星つむぎの村からは 5 人が参加。センター内の講堂にて 7 m ドームの投影を 9 回行いました。各回とも 4～7 組のご家族を中心に、合計で 130 名ほどの皆さんにプラネタリウムを観ていただきました。毎回、お子さんたちのお誕生日をお聞きしながら、なるべく全員の生まれ星座を確認できるように、と投影しました。

プログラムは、よく行なっているタイプの 30 分ほどの投影で、その日の夜の星空や星座、お誕生日星座（黄道 12 星座）をめぐり、そのあとは宇宙旅行。青い地球をながめ、惑星をめぐり、宇宙の果てのようなところまでかけて、最後は地球に戻ります。アンケートにたくさんコメントをいただきました。

「24 時間看護をして 10 年。睡眠時間が 1、2 時間という状態が続いたときは、一生懸命娘の命を守りつつ、もう誰か私を殺してくれないかなーと毎日思いましたが、今日のこの素晴らしいものをあの時見ていたら、夜は、死と瀬戸際の嫌な時間ではなく、宇宙の中の美しい星空のもとにいるのだと知っていたら、ずいぶん違った時間になった

のではと思います。暗い病院で一人吸引しつづけた日々が、この宇宙の中のひとかけらだったんだなと、とても感動しました。人生で一番、感動的なプラネタリウムでした。こんなスペースが院内にあれば、つきそいで心身疲れ切ったお母さんも、大きな視野で今を見られると思いました！何より娘がすごかった、楽しかった、と手話でうれしそうに言ってくれました。娘に感動をありがとうございました。」

「息子の星座のお話で、“空をとべる金の毛、きみにはそんな力があるんだよ”という言葉が嬉しくてたまらなかった。」

「プラネタリウムに入って娘がちゃんと反応してると感じ、涙が出ました。ちゃんとわかってくれる」

「自分の名前を呼んでもらえてうれしかった」

このプラネタリウムを体験して下さった藤田一家は、「どうしても星が見たい」と、3 歳になったばかりのいっちゃんとお姉ちゃん、1 歳の弟くんのご両親の 5 人で、その 10 日後に、八ヶ岳山麓での「星空縁日」というイベントにきてくださいました。いっちゃんが生まれて以来はじめての家族旅行だったと言います。自分たちが一歩踏み出したことに勇気をもらい、やりたいことにチャレンジする力が家族全体にわき、2020 年には、星つむぎの村の村人となって、「星空を届けたい」仲間とフライングプラネタリウムを体験しました。「すべての人に星空を」というのは、これまで私たちが経験したものと、まったく違う支援の形でした」と、語ってくれています。



★9月3日「新潟県立がんセンター」

2019年9月3日（火）、新潟県立がんセンターの小児科でプラネタリウムを行いました。「がんの子どもを守る会新潟支部」が主催してくださいました。

このときのプラネタリウムの投影は、いつも投影をしている高橋や野田ではなく、星つむぎの村の村人でもある、大和紀子さんでした。

大和紀子さん・淳さん夫婦は、2017年9月に愛娘のひなたちゃんを小児がんでなくしています。プラネタリウムを共に体験して下さったご縁から、星つむぎの村の村人になり、ひなたちゃんとの闘病生活のこと、保育士資格をとって病院でも活動していることなどを語ってくれました。そして、とうとうプラネタリウムの解説にチャレンジすることになったのです。なんども練習を重ね、この日を迎えました。

はじめての投影にもかかわらず、「素晴らしい」「感動した」「また見に来るね！」という感想が多く聞かれた投影となりました。当事者が、主体者となってまた誰かを力づけていくという、その行動に、星つむぎの村全体が励まされています。このようなことを続けていける団体でありたいと思います。



★1月21・22日「名古屋大学附属病院」

2020年1月21日（火）、22日（水）の2日間、名古屋大附属病院にうかがいました。今回も医療スタッフのみなさんが一丸となって、この日を準備してくださいました。星つむぎの村スタッフ9人が参加。

1日目は、プレイルームの天井投影が合計5回、個室での天井投影が合計4回。2日目は小会議室での天井投影1回、院内学級の天井投影1回、個室での投影1回に加えて、NICU（新生児集中治療管理室）とGCU（回復治療室）でも合計3回の投影を行いました。ご覧くださった患者さんや家族、スタッフは延べ150名。

すべてが天井投影だったので、多くの遮光作業が必要で、スタッフは常に動きまわっていました。プレイルームでの投影で10人以上が集まるときも、全員のお名前と星座をきいて投影中にお話しました。もちろん、個室では、その子のお誕生日の日の星空を投影しました。

2018年の個室投影の際、あるお母さんからこんな感想をいただきました。「この子が生まれた日は、NICUに入った日で、星空を見上げる余裕なんてまったくありませんでした。けれども、その日、こんなに美しい星空が輝いていたということを見せてもらいこの子が生まれてきた意味がはじめてわかりました。」

チャイルドライフスペシャリストや保育士はじめ、院内学級の先生が集まり、振り返りを。「ほんとうは医療者が伝えたいこと・・・（おそらくそれは、生まれてきてよかった、とか、いのちの奇跡とか）だけれど、現場でなかなか言えない。それを伝えてもらっているように思います」という言葉が印象的でした。

NICU/GCUの師長さんは、高度医療の最前線である緊張感の高い現場で、プラネタリウムの意味をスタッフ全員に周知し、安全確保、感染制御にご尽力くださいました。

「去年もそう思ったけれど、あんなに小さい赤ちゃんが「どや顔」になるの。見れたぞ、って。それをみて親が、この子がこんなことができるんだってすごく驚くのよね。」「高度医療は、自然である人間という概念をベースにしないといけないと思う。だから自然を感じられることはすごく大切。」という、師長さんの言葉は、私たちの心に強く響きました。



★Topic 2

うちの天井に星が届いた！～フライングプラネタリウム本格始動

「フライングプラネタリウム」は、オンラインのライブ配信で、星空を届けるスタイルのことです。天井に映し出すプロジェクターを貸出し、自宅などでも体験できます。

4月に星つむぎの村に出会い、その後、仲間9家族に声をかけ、フライングプラネタリウムを体験した藤田さんご一家。お母さんである優子さんからのレポートから、その一部を紹介させていただきます。

2020年1月28日、星つむぎの村の「フライングプラネタリウム」で、我が家の天井が宇宙になりました。

土砂降りの冷たい雨のなか、「楽しみにしてきたの！」と次々に集まって来たのは、我が家の息子と同じように重い病気や障害をもつ「重心児」とその家族やきょうだいたち。昨秋にリハビリのために8週間の入院生活を一緒にがんばった仲間たちです。

みんなで星が見たいから、みんなに声をかけてみたら、みんな星を見たいと言って、みんな、みんな、集まっちゃいました。その数、総勢21人！そして、その日藤田自宅までくるのは難しかった2家族4人もネットを通じて同じ時間に見ました。

「この仲間みんなと一緒に星が見たい！」という私たちの願いに応えるために、本当にあたたかくてひとりひとりの心に染み渡るプラネタリウムが届けられました。

自宅に集まった21人のうち、子どもは11人。病気で歩けない子が7人と、まだ歩けない赤ちゃんが2人、9人の子たちがゴロンと横になったら、もうそれだけで狭い我が家のリビングはいっぱいで、歩く場所がなくなってしまいました。仕方がないから残りの歩ける2人も隙間にごろんと寝っ転がって…そしたら誰が病気で誰が元気かわからない！境界線がなくなりました。

そんな不思議な光景がなんとも微笑ましくて、なんとも心地よく、みんなでゴロンと寝っ転がっておなじ天井を眺めていました。

みんなでわいわいごはんを食べて、真理子さんとビデオ通話でご挨拶をしたら、いよいよ宇宙に出発です。

ひと家族ずつゆっくり階段を上がり、真っ暗な部屋に入ったら…青い天井には、ひとりひとりの名前、そして「プラネタリウムはじまるよ」って書いてありました。それだけで、みん

なわあと感激のため息が出ました。ひらがなが読めるお姉ちゃんたちは、なんども名前を読み上げて、みんないるねえ、みんないるねえ、と呟いていました。流れている音楽が優しく、はじまる前から胸がいっぱいで涙が溢れてくるような空間でした。

今回のプラネタリウムは、とにかく全員が寝っ転がって見るということにこだわりました。せまい部屋に大人も子どもも21人全員が寝っ転がるにはどうしたらいいかしら？と、ベッドを解体したり、布団を敷き詰めたりしながらいろんな角度で寝っ転がって天井の見え方を研究していると、これって、一樹（重心児の息子）の姿勢なんだよな、と夫がぼそりと呟きました。そうか、「寝たきり」っていうのは、星を見るための姿だったのか。

私たちはちょっと歩けたり、ちょっと座れたり、ちょっとあれこれ考えたりできるばかりに、自分から星を眺めてみたり



望遠鏡を覗き込んでみたりするけれど、ほんとうの星と人のあるべき関係は、こうやって背中をべったり地球に貼り付けて、降り注ぐ星に体全部を任せて包み込まれることだったのか。と。星と人との正しい位置関係をいちばんちゃんと知っているのは「寝たきり」の重心っ子たちだったのです。

「体全部で星を感じるプロフェッショナル」7人とその門下生14人は、肩を寄せ合って、まーるく円を描いて寝っ転がり、満天の星空と真理子さんの優しい語りにも包み込まれたのでした。ひとりひとりに呼びかけ、語りかけるプラネタリウム。おひつじ座のところで名前を呼んでもらった息子

は、「あいっ！」とお返事をしました。同じように声を出してお返事をした子、体にきゅっと力を入れた子、鼓動をどきどきと昂らせた子、、、みんな「ここにいるよ！受け取ったよ！」と体中で伝えているようでした。

重い障害がある息子たちにさえ、自分に向かって語られていることがちゃんと伝わるプラネタリウム。見える子も、見えない子も、しゃべれる子もしゃべれない子も、大人も子どもも赤ちゃんも、みんなみんな自分の心と体に満天の星空と優しい語りを焼き付けて全身で星を感じながら、すぐ隣に寝転がる愛すべき命の息遣いを感じ合っていたのでした。

今回一緒に星を見た 25 人の属性は様々で、境界線は何本でもひけるけど、そんな人たちが全員寝っ転がって星を見たら、みんな涙が止まらなくて、みんな胸がいっぱい、みんなただただ幸せで、みんな、いい日だったなあーって、心からそんな気持ちになりました。その思いの前にはどんな境界線も必要ありませんでした。

「ただの私」が 25 人。「ひとつの命」が 25 こ。いやいや、もはや 25 この命の境界線さえ必要なくて、「星空の下、一緒に今を生きる私たちがひとつ。それでいいんじゃないかな、と、そんな気持ちになりました。ひとつひとつみんなそれぞれ違う輝きをもった星たちが、想像力の力を借りてつながり結びつき「星座」になったように、歩けない息子も歩ける私も、夫もきょうだいもお友達も、こうして出会った小さな輝きどうしが、支え合い繋がりが合いながら、ひとつの今を生きる集まりになれたとき、「私たちが」歩けることにはそんなに大きな価値はなく、「この子たちが」歩けないことにもそんなに大きな意味もなく、そんなことよりただただ今こうして一緒に星を見るそのことが、とてつもなく大きな幸せなことのように思えてきたのでした。



村のイベントのような素敵なワークショップはできないけれど、星を見る前に、みんなでなにかワクワクすることやりたいなあ、ということで、ウェルカムボードでお出迎え。子どもたちが通園でやっているシール貼りの要領で、自分の顔のついたお星さまを、めいめい自分の好きな場所に貼りました。空から宙へ。

「今」を積み重ねるひとりひとりの命の輝きは、出会いと想像力の力によって、ともにつながりともに輝く大きな未来へ。

そんな思いを込めたウェルカムボードには、真理子さんと跡部さんの星も一緒につながり輝いていただきました。眺めるたびにあの幸せな夜を思い出し、また明日を生きる力を与えてくれる宝物です。

そして「星に願いを…」という名のあの日のメンバーのグループ LINE は、「またみんなで星を見ようね！」というメッセージでずっと賑わっています。

今日を大好きな人と一緒に過ごす幸せと未来を夢見る幸せ。そんな幸せを天井いっぱいに届けてくださって、そしてその天井の向こうにはいつもいつもたくさんの星たちが輝いていることを思い出させてくださって、本当に言葉にならない感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

(藤田優子)



2020年3月以降、新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんどの場所に出張ができなくなりました。代わりに「フライングプラネタリウム」で、ご自宅のみならず、病院や施設にお届けする活動が続いています。

1.活動詳細

1-1. 出張プラネタリウム

星つむぎの村の出張プラネタリウムには、「病院がプラネタリウム」「キャリングプラネタリウム」「スペシャルプラネタリウム」「講演」があります。これらのように依頼に応じて出張するもの以外に、「自主企画」もあります。「病院がプラネタリウム」は、主に、病院や施設、当事者の会や支援の会、支援学校へ。「キャリングプラネタリウム」は各種学校や幼稚園・保育園の授業やPTA活動、博物館や図書館、地域イベントや講座、一般企業の研修などから依頼を受けています。「スペシャルプラネタリウム」はミュージシャンとのコラボレーションライブです。

①「病院がプラネタリウム」実施一覧

	実施日	実施者(実施場所)	会場住所	投影スタイル				投影回数	参加人数	備考
				4m ドーム	7m ドーム	天井 投影	スク リーン			
1	2019/4/2	多機能型重症児デイサービス 笑む	山梨県甲府市			○		3	50	
2	2019/4/14	七沢療育園	神奈川県厚木市			○		3	40	
3	2019/4/17	国立甲府病院	山梨県甲府市	○		○		5	80	
4	2019/4/20	小口クリニック(あおぞら共和国)	山梨県北杜市	○				5	100	
5	2019/4/27	もみじの家(国立成育医療研究センター)	東京都世田谷区		○			9	150	
6	2019/5/10	名古屋市長心身障害児者施設 ティンクル名古屋	愛知県名古屋市			○		3	150	
7	2019/5/17	医王病院	石川県金沢市			○		5	160	
8	2019/5/18	地域連携拠点 くるみの森	富山県高岡市			○		3	50	
9	2019/5/22	東京都立小平特別支援学校(訪問学級)	東京都小平市			○		1	10	
10	2019/5/23	弘前大学医学部附属病院	青森県弘前市	○			○	8	80	
11	2019/5/29	宇都宮病院	栃木県宇都宮市			○		3	25	
12	2019/5/30	宇都宮病院	栃木県宇都宮市			○		3	45	
13	2019/6/6	神奈川病院	神奈川県秦野市			○		3	160	
14	2019/6/11	山梨県立かえで支援学校	山梨県甲府市	○				3	40	
15	2019/6/12	東埼玉病院	埼玉県蓮田市			○		1	40	
16	2019/6/15	デイサービス ゆいま〜る	神奈川県座間市	○				5	75	
17	2019/6/27	広島大学病院	広島県広島市	○			○	6	50	
18	2019/6/28	広島赤十字・原爆病院	広島県広島市	○				4	50	
19	2019/6/30	くつろぎば(勝林寺)	東京都豊島区					3	60	
20	2019/7/4	巽今宮病院	大阪府箕面市			○		2	100	スクリーン投影
21	2019/7/5	身体障害者デイルーム マンボウ	東京都立川市		○			1	40	
22	2019/7/9	岐阜県立可茂特別支援学校	岐阜県美濃加茂市		○			5	200	
23	2019/7/10	千葉東病院	千葉県千葉市			○	○	2	50	
24	2019/7/17	山梨県立あけぼの支援学校	山梨県韮崎市			○		6	180	
25	2019/7/19	博愛こども発達・在宅支援クリニック	鳥取県米子市	○				3	50	
26	2019/7/20	鳥取県立総合療育センター	鳥取県米子市			○		4	200	
27	2019/7/22	国立甲府病院	山梨県甲府市			○		5	60	
28	2019/7/29	渋谷区重症心身障害児者を守る会(渋谷区スポーツセンター)	東京都渋谷区			○		2	35	
29	2019/7/31	千葉県こども病院	千葉県千葉市	○				5	80	ワークショップあり
30	2019/8/2	難病ネットみちのくキャンプ(一関かんぼの宿)	岩手県一関市	○				6	120	ワークショップあり
31	2019/8/6	岐阜市民病院	岐阜県岐阜市		○			6	60	ワークショップあり
32	2019/8/7	国立精神・神経医療研究センター	東京都小平市			○		1	10	
33	2019/8/10	筋無力症患者の会(あおぞら共和国)	山梨県北杜市					1	15	観望会あり
34	2019/8/12	横浜子どもホスピスプロジェクト(横浜ラポール)	神奈川県横浜市			○		1	100	ワークショップあり
35	2019/8/16	放課後等デイサービス こびーぬ反町ルーム	神奈川県横浜市			○		1	40	
36	2019/8/17	埼玉心臓病の子どもを守る会(神川げんきプラザ)	埼玉県児玉郡神川町	○				3	70	ワークショップあり
37	2019/8/21	多機能事業所あいケア(川崎市国際交流センター)	神奈川県川崎市	○				5	100	ワークショップあり
38	2019/8/23	難病ネットつながろうキャンプ(淡路島津名ハウス)	兵庫県淡路市			○		5	85	スクリーン投影
39	2019/8/24	難病ネットつながろうキャンプ(淡路島津名ハウス)	兵庫県淡路市	○				1	100	ワークショップあり
40	2019/8/27	豊橋市障害者福祉センターさくらピア	愛知県豊橋市		○			3	60	ワークショップあり
41	2019/8/28	国立精神・神経医療研究センター	東京都小平市			○		2	20	
42	2019/8/31	埼玉療育園	埼玉県大里郡寄居町			○		4	80	
43	2019/9/3	新潟県立がんセンター	新潟県新潟市	○				3	45	
44	2019/9/4	はまぐみ小児療育センター	新潟県新潟市	○				6	150	

45	2019/9/11	山梨大学医学部附属病院	山梨県中央市	○			○	5	50	
46	2019/9/18	国立甲府病院	山梨県甲府市					4	60	
47	2019/9/21	放課後等デイサービス 遊びパークリノア	神奈川県藤沢市	○				5	60	
48	2019/9/25	千葉東病院	千葉県千葉市				○	3	50	
49	2019/9/27	新潟県立柏崎特別支援学校	新潟県柏崎市				○	4	50	
50	2019/9/30	新潟病院	新潟県柏崎市				○	7	200	
51	2019/10/2	福島病院	福島県須賀川市				○ ○	6	60	
52	2019/10/5	しぞーかキャンプ実行委員会(あおぞら共和国)	山梨県北杜市	○				2	50	
53	2019/10/5	多機能型事業所 にじいろ(戸室小学校)	神奈川県厚木市		○			6	150	ワークショップあり
54	2019/10/6	子どものちから(国立がん研究センター中央病院)	東京都中央区	○				3	60	ワークショップあり
55	2019/10/8	地域で一緒に暮らそう会(北海道立帯広養護学校)	北海道帯広市		○			5	250	
56	2019/10/9	同上(音更町地域サポートセンター)	北海道帯広市		○			4	80	
57	2019/10/10	同上(音更町総合福祉センター)	北海道帯広市		○			4	120	
58	2019/10/14	東北大学病院医学祭実行委員会	宮城県仙台市				○			台風により中止
59	2019/10/26	姫路北病院	兵庫県神崎郡福崎町				○	6	230	
60	2019/10/27	仁恵病院	兵庫県姫路市				○	3	100	
61	2019/10/31	もりやま総合心療病院	愛知県名古屋市	○	○		○	6	200	
62	2019/11/3	療養デイサービス ぴっころもんど	東京都町田市		○			3	60	
63	2019/11/7	横浜療育医療センター	神奈川県横浜市				○	4	90	
64	2019/11/13	国立甲府病院	山梨県甲府市				○	4	50	
65	2019/11/15	金沢医療センター	石川県金沢市				○	2		スクリーン投影
66	2019/11/17	貢川看護ステーション	山梨県甲府市				○	1	30	
67	2019/11/19	京都府立丹波支援学校 亀岡分校	京都府亀岡市	○			○	4	30	
68	2019/11/20	奈良医療センター	奈良県奈良市				○ ○	4	130	
69	2019/11/23	多機能型重症児者等デイサービス・ふぁみりい	滋賀県彦根市		○			3	80	
70	2019/11/23	かけはしねっと	茨城県つくば市				○	3	70	
71	2019/11/26	横浜市立大学附属病院	神奈川県横浜市	○	○			9	30	あほい！主催
72	2019/12/3	てとて相談室	千葉県館山市				○	2	50	
73	2019/12/6	八王子市障害者療育センター	東京都八王子市				○	3	60	
74	2019/12/10	愛媛腎臓バンク(愛媛大学附属病院)	愛媛県東温市				○ ○	3	70	
75	2019/12/11	同上(愛媛県立中央病院)	愛媛県松山市				○	2	40	
76	2019/12/11	同上(松山赤十字病院)	愛媛県松山市	○				3	30	
77	2019/12/25	同上(愛媛県立新居浜病院)	愛媛県新居浜市				○	3	40	
78	2019/12/26	京都府立医科大学附属病院	京都府京都市				○	3	60	
79	2019/12/27	児童デイサービスめろでい	東京都府中市				○	1	10	
80	2020/1/21	名古屋大学医学部附属病院	愛知県名古屋市				○ ○	9	100	
81	2020/1/22	名古屋大学医学部附属病院	愛知県名古屋市				○ ○	6	70	
82	2020/1/26	三河病院	愛知県岡崎市		○			6	200	
83	2020/2/6	大阪発達総合療育センター	大阪府大阪市				○	5	200	
84	2020/2/7	淀川キリスト教病院	大阪府大阪市				○	1	30	
85	2020/2/20	大阪市立大学附属病院	大阪府大阪市	○	○			6	60	
86	2020/2/21	大阪大学附属病院	大阪府大阪市							COVID-19により中止
87	2020/2/27	国立甲府病院	山梨県甲府市	○	○		○	1	50	
88	2020/3/6	RDD(あおぞら共和国)	山梨県北杜市							COVID-19により中止
89	2020/3/18	国立精神・神経医療研究センター	東京都小平市							COVID-19により中止
90	2020/3/19	兵庫県立子ども病院	兵庫県神戸市							COVID-19により中止
91	2020/3/22	古河重度心身障害者の会(古河福祉の森会館)	茨城県古河市							COVID-19により中止
					25	16	48	11	323回	6,875人

②「キャリングプラネタリウム」実施一覧

	実施日	イベント名称（会場）	会場住所	投影スタイル				投影回数	参加人数	備考
				4mドーム	7mドーム	天井投影	スクリーン			
1	2019/4/8	文京学院大新入生オリエンテーション (サンシャイン60)	東京都豊島区	1			1	5	150	講演会・ワーク
2	2019/4/28	マンマメルカート（アイメッセ山梨）	山梨県甲府市		1			7	350	ワーク
3	2019/5/11	結婚披露宴演出（ザナンザンハウス）	愛知県名古屋市				1	1	100	
4	2019/5/12	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市	1				4	20	ワーク
5	2019/5/17	とんとん広場	石川県小松市			1		1	10	
6	2019/5/19	都留子どもまつり（都留文科大学）	山梨県都留市		1			4	200	ワーク
7	2019/5/25	結婚披露宴演出（青山セントグレース大聖堂）	東京都港区			1		1	100	
8	2019/5/26	おととわ古民家オープン記念感謝イベント	山梨県山梨市					1	20	
9	2019/5/27	舞鶴小学校林間学校（山梨県立八ヶ岳少年自然の家）	山梨県北杜市				1		80	ワーク
10	2019/6/1	木祖村地域図書館	長野県木曾郡木祖村		1			5	160	ワーク
11	2019/6/9	子どもフェスティバル（龍岡公民館）	山梨県韮崎市		1			2	100	ワーク
12	2019/6/15	星とホテルと蔵プラネ（おととわ）	山梨県山梨市					1	20	
13	2019/6/16	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市	1				4	40	ワーク
14	2019/6/30	天井プラネタリウム・ごろごろ星見会 (トココ大田原)	栃木県大田原市			1		6	300	
15	2019/7/2	三鷹の森学園（三鷹市川上郷自然の村）	長野県南佐久郡川上村				1	1	300	
16	2019/7/2	清心幼稚園	東京都練馬区	1				3	80	
17	2019/7/7	てててらら祭り（山梨文化会館）	山梨県甲府市		1			4	200	ワーク
18	2019/7/7	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市	1				5	100	ワーク
19	2019/7/15	法事演出	東京都江戸川区		1			1	20	
20	2019/7/20	ハイライフ八ヶ岳（サンメドウズ清里スキー場）	山梨県北杜市				1	3	100	
21	2019/7/23	甲府YMCA	山梨県甲府市	1				3	60	
22	2019/7/24	甲府YMCA	山梨県甲府市					4	80	
23	2019/7/25	お寺で星を見ようin承天寺	山梨県南都留郡忍野村	1				4	80	ワーク・観望会
24	2019/7/29	山梨県立大学 宇宙の科学	山梨県甲府市			1		1	160	
25	2019/8/1	立教大学キャンプ（奥只見銀山平キャンプ場）	新潟県魚沼市	1				1	20	観望会
26	2019/8/4	野田夏まつり躍り七夕（野田市青年会議所）	千葉県野田市				1	2	400	ワーク・観望会
27	2019/8/10	星空キッズツアー-清里 (福島のこども疎開保養プロジェクト)	山梨県北杜市	1				2	60	ワーク・観望会
28	2019/8/11	子ども夏まつり(シャルマンイン白州)	山梨県北杜市				1	4	80	
29	2019/8/16	横浜ホーイスカウト103団(道志の森キャンプ場)	山梨県南都留郡道志村		1			2	50	観望会
30	2019/8/18	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市					4	50	
31	2019/8/24	SEIKASスペシャルバンドによるプラネタリウムコンサート ～光と音の饗宴(甲斐清和高校)	山梨県甲府市			1		1	300	
32	2019/8/31	ふじみ野子ども大学 (文京学院大学 ふじみ野キャンパス)	埼玉県ふじみ野市	1				1	30	ワーク
33	2019/8/31	星取県イベント・星宙フェスタin南部町 (緑水湖研修センター)	鳥取県西伯郡南部町		1			7	250	
34	2019/9/6	青稜中合宿（ジュネス八ヶ岳）	長野県諏訪郡富士見町				1	1	200	観望会
35	2019/9/8	びゅあ総合まつり	山梨県甲府市	1				4	80	ワーク
36	2019/9/14	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市		1			4	60	ワーク
37	2019/9/14	方形周溝墓で星を見る会 (菅根丘陵公園)	山梨県甲府市				1	1	50	ワーク・観望会
38	2019/9/15	ミュージアム都留	山梨県都留市	1				4	60	
39	2019/9/23	サイエンスヒルズこまつ	石川県小松市					1	80	
40	2019/10/6	郷育の日（甲府市民）	山梨県甲府市						100	ワークのみ
41	2019/10/14	富士吉田市教育委員会 (富士吉田市立看護専門学校)	山梨県富士吉田市		1			2	130	ワーク
42	2019/10/17	イオングッドライフクラブ	千葉県千葉市	1				9	180	
43	2019/10/19	昭和町母と女教師（昭和町総合会館）	山梨県中巨摩郡昭和町		1				90	ワーク
44	2019/10/20	南駿河台6上支部子ども会 (藤枝市立青島北小学校)	静岡県藤枝市		1				100	ワーク
45	2019/10/22	多摩パークライブショー	東京都多摩市							大雨により中止
46	2019/10/22	森の教室	山梨県南アルプス市	1				3	40	ワーク
47	2019/10/25	甲府市立病院看護師研修	山梨県甲府市			1		1	100	
48	2019/11/3	江戸川学園おたかの森	千葉県流山市	1				4	90	
49	2019/11/9	民教協全国大会2019 (富士五湖文化センター)	山梨県富士吉田市			1	1	1	600	
50	2019/11/9	新生児医療レジェンドの会 (あおぞら共和国)	山梨県北杜市						50	観望会のみ
51	2019/11/9	みのぶ自然の里	山梨県南巨摩郡身延町				1	1	30	観望会
52	2019/11/16	ネオオリエンタルリゾート泉郷	山梨県北杜市		1			4	80	ワーク
53	2019/11/17	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市	1				3	20	ワーク
54	2019/11/18	甲府市立舞鶴小学校（親子活動）	山梨県甲府市		1			2	120	ワーク
55	2019/11/22	富士川町立増穂小学校（親子活動）	山梨県南巨摩郡富士川町		1			3	200	ワーク
56	2019/11/30	丹波山村星空鑑賞会 (丹波山村農泊推進協議会)	山梨県北都留郡丹波山村				1	1	30	
57	2019/12/8	にないて（大井町総合体育館）	神奈川県足柄上郡大井町		1			4	200	ワーク
58	2019/12/22	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市	1				3	20	ワーク
59	2020/1/8	山梨県立吉田高校	山梨県富士吉田市		1			3	120	
60	2020/1/25	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市	1				3	30	ワーク

61	2020/2/14	つなぐ人フォーラム	山梨県北杜市	1			6	120		
62	2020/2/23	桂川ウェルネスパーク	山梨県大月市			1	1	300	ワーク・観望会	
63	2020/2/29	清泉寮	山梨県北杜市			1	1	10	ワーク・観望会	
64	2020/3/14	暮らしの保健室 晴ればれ	山梨県甲府市	1						
65	2020/3/27	甲斐清和高校	山梨県甲府市			1			COVID-19により中止	
66	2020/3/27	長岡子どもみらい食堂	新潟県長岡市	1					COVID-19により中止	
67	2020/3/28	日能研(佐久長聖中学校)	長野県佐久市		1				COVID-19により中止	
68	2020/3/28	ネオオリエントリゾート泉郷	山梨県北杜市			1	1	2	COVID-19により縮小	
							合計	166回	7,362人	

③「スペシャルプラネタリウム」実施一覧

	期日	イベント・場所	開催地	共演したアーティスト	投影回数	参加人数	
1	2019/5/1	リトルプラネットライブ(山梨県立図書館)	山梨県甲府市	岩崎けんいち	3	120	
2	2019/7/6	森羅万象コンサート(清里の森)	山梨県北杜市	山崎泰之	1	40	
3	2019/7/13	心魂プロジェクト(横浜ラポール)	神奈川県横浜市	心魂プロジェクト	1	100	
4	2019/7/14	心魂プロジェクト(横浜ラポール)	神奈川県横浜市	心魂プロジェクト	1	100	
5	2019/8/9	口笛コンサート(會津風雅堂)	福島県会津若松市	柴田晶子	1	100	
6	2019/9/7	星降る森の音楽会(清里の森)	山梨県北杜市	Jun-ya	1	400	
7	2019/11/10	星野道夫イベント(立教大学)	東京都豊島区	小林真人	1	300	
8	2019/12/21	口笛コンサート(さいたま市プラザノース・ホール)	埼玉県さいたま市	柴田晶子	2	350	
9	2020/2/2	SpaceFantasyLIVE(なみきスクエア)	福岡県福岡市	小林真人・谷口浩実	4	400	
10	2020/2/11	SpaceFantasyLIVE(筑紫野市文化会館)	福岡県筑紫野市	小林真人・谷口浩実	1	500	
11	2020/3/1	アンダーザセイルスカイ(フルーツ公園)	山梨県山梨市	太田美保		COVID-19により中止	
12	2020/3/8	常陸太田市市民交流センター(パーティホール)	茨城県常陸太田市	小林真人・山本晶子		COVID-19により中止	
					合計	16回	2,410人

④「講演会」実施一覧

	期日	イベント・場所	開催地	投影回数	参加人数	
1	2019/4/19	よみうりカルチャーセンター(読売新聞東京本社)	東京都江東区	1	20	
2	2019/9/3	勸学院(びゅあ富士)	山梨県都留市	1	30	
3	2019/9/10	勸学院(山梨県立文学館)	山梨県甲府市	1	80	
4	2019/5/28	IAUシンポジウム(国立科学博物館)	東京都文京区	1	200	
5	2019/7/5	バイオメカニズム学会(ロイヤルホテル八ヶ岳)	山梨県北杜市	1	100	
6	2019/10/12	大月市の教育を考える会	山梨県大月市		台風により中止	
7	2019/10/19	東京小児がんグループ秋季セミナー	山梨県富士吉田市		台風により中止	
8	2019/11/14	IAUシンポジウム(国立天文台)	東京都三鷹市	1	150	
9	2019/12/1	医療のケア児者支援従事者研修会	茨城県那珂郡東海村	1	80	
10	2020/1/11	あいサポートとっとり	鳥取県米子市	1	200	
11	2020/2/4	日本プラネタリウム協議会研修会	香川県高松市	1	80	
				合計	9回	940人

⑤「自主企画」実施一覧 (ボランティアメンバーである村人が中心になって行う企画は、3-3. さまざまな活動に表記しています)

	期日	イベント・場所	開催地	内容	投影回数	参加人数	
1	2019/5/3~5	星空縁日(ネオオリエントリゾート泉郷)	山梨県北杜市	ドームプラネ・ワーク・観望会	9	500	
2	2019/8/11~13・14	星空縁日(ネオオリエントリゾート泉郷)	山梨県北杜市	ドームプラネ・ワーク・観望会	9	500	
3	2019/8/13	ヘルセス座流星群観望会(清里の森)	山梨県北杜市	スクリーンプラネ・ワーク・観望会	1	30	
					合計	19回	1,030人



2019.4.19 よみうりカルチャーセンター



2019.9.7 星降る森の音楽会



2019.5.4 星空縁日(ネオオリエントリゾート泉郷)

1-2. フライングプラネタリウム

フライングプラネタリウムは、インターネットを利用して、プラネタリウムのライブ配信を行うスタイルの名称です。2018年より、主に在宅療養環境にある方や、複数回出張している病院などに向けて実施していましたが、2020年3月以降、新型コロナウイルス感染症の流行により、出張に代わる方法になっています。また、全国一斉での公開フライングプラネタリウムも実施しています。

「フライングプラネタリウム」実施一覧

	実施日	実施者	会場住所	プロジェクト	投影回数	参加人数
1	2019/6/25	恵光園	福岡県	恵光園所有	1	100
2	2019/7/11	恵光園	福岡県	恵光園所有	1	20
3	2019/8/13	入院中のKちゃん	和歌山県	貸し出し	1	4
4	2019/10/23	山梨大学附属病院	山梨県	貸し出し	1	20
5	2019/11/28	千葉東病院	千葉県	貸し出し	2	30
6	2019/12/18	茨城東病院	茨城県	貸し出し	2	35
7	2019/12/27	支援者向け			1	50
8	2020/1/8	香河さん、井上さん	山梨県、埼玉県	貸し出し	1	6
9	2020/1/28	藤田さんら9家族	東京都	貸し出し	1	21
10	2020/1/28	大泉さん	東京都	貸し出し	1	15
11	2020/2/9	本間さん	東京都	貸し出し	1	4
12	2020/2/18	新潟県立柏崎支援学校	新潟県	貸し出し	3	40
13	2020/2/18	千葉東病院、新潟病院	新潟県	貸し出し	2	60
14	2020/2/24	渋谷区重症心身障害児(者)を守る会	東京都	貸し出し	1	10
15	2020/2/25	渋谷区重症心身障害児(者)を守る会	東京都	貸し出し	1	5
16	2020/2/28	全国一斉（公開）			3	200
17	2020/3/2	関口さん	神奈川県	貸し出し	1	8
18	2020/3/5	富高さん	神奈川県	貸し出し	1	10
19	2020/3/10	高松看護ステーション	香川県	貸し出し	4	45
20	2020/3/12	全国一斉（公開）			2	450
21	2020/3/13	全国一斉（公開）			2	400
22	2020/3/15	坂井さん	東京都	貸し出し	1	5
23	2020/3/24	服部さん	栃木県	貸し出し	1	12
合計					35回	1,550人



病院がプラネタリウム（4mドーム）



病院がプラネタリウム（天井投影・NICU）



病院がプラネタリウム（7mドーム）



キャリングプラネタリウム（地域行事）



フライングプラネタリウム（個人宅）



フライングプラネタリウム（全国一斉）



スペシャルプラネタリウム（リトルプラネット） 村人企画（横浜みんなでプラネタリウム）



スペシャルプラネタリウム（筑紫野）

1-3. さまざまな活動

① 星空観望会

実際の星空で星座を探したり、望遠鏡で月や惑星などを観察したりします。出張プラネタリウムとともにいることが多いですが（出張プラネタリウム一覧参照）、スターラウンド八ヶ岳事業では、観望会がメインです。車いすやストレッチャーを利用する方たちでも、望遠鏡をのぞいていただけるように工夫した「ユニバーサルデザイン望遠鏡」の開発も、村人が自発的に行っています。



2019.7.25 承天寺（山梨県南都留郡忍野村）

② 手作りワークショップ

宇宙や星に関する簡単な工作を、プラネタリウムと並行して行うケースが多くあります。この工作の開発や材料準備なども、村人が行っています。病院などで行う場合でも、安全に行えるよう、アイデアを出し合いながら工夫して開発しています。

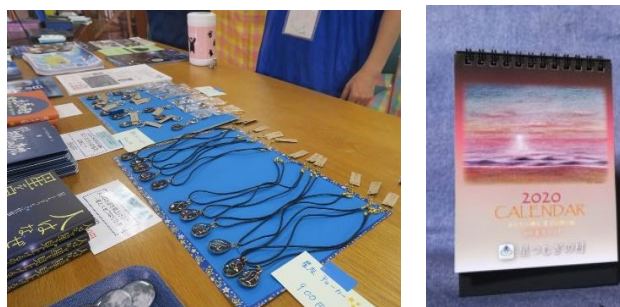


2019.10.5 多機能型事業所にじいろ（神奈川県厚木市）

③ 星クイズ

例年、星つむぎの村オリジナルカレンダーの制作をしています。また、2019年度には、アルバム絵本制作にとりかかりはじめました。他、村人のそれぞれのスキルを活かして、

星アクセサリや小物など、販売できるものを制作しています。



アクセサリ & オリジナルカレンダー

④ 復興支援

2011年の東日本大震災以降、被災地でプラネタリウムや観望会を行っています。2019年度は、名取市関上でのプラネタリウムとワークショップを行いました。また、2019年度は大きな台風被害があちこちで起きたため、泥かきボランティアも行いました。



2019.11.5 福島県伊達市

⑤ 村人企画

村人が地域の公民館やカフェで自主的な活動をしたり、マルシェ参加したり、地域を巻き込みながら、大規模なプラネタリウムイベントとして「みんなでプラネタリウム」を企画したりしています。「みんなでプラネタリウム」は、2018年度に愛知県大府市ではじまったのを機に、2019年度は、横浜（6月22、23日）、柏崎（9月28、29日）、大府（12月15、16日）で、それぞれ「みんなでプラネタリウム」が実現し、盛り上がりました。それぞれの実行委員会から、詳細な報告書が出ています。

村人企画だけでも、3,000人近い方々へ、星をお届けした企画になっています。



2019.12.15 おおぶみみんなでプラネタリウム（愛知県大府市）

⑥星の子クラブ

星や宇宙に興味をもつ小中学生たちの学び、世代交流の場です。10～11月に、山梨大学附属病院院内学級の子どもたちとの「ピッケの作る絵本」ワークショップを通しての交流会を行いました。



2019.10.24 院内学級（山梨県中央市）

⑦村通信

毎月、満月の日に、「星つむぎの村通信」を発行しています。多くの村人が執筆・編集に関わっています。



⑧研修

村人が、それぞれの興味に応じて、スキルアップを図れるよう、いくつかの研修を行っています。2019年度に行ったものは以下の通りです。

○宙を語るワークショップ

期日：9月16日（月）、17日（火）

場所：清里の森、八ヶ岳グレイスホテル

講師：覚 和歌子氏（詩人・作詞家、星つむぎの村顧問）

参加者：30名

プラネタリウムなどで星や宇宙を語る「ことば」について深めるワークショップ。覚さんによるワークに加え、解説実践にも取り組みました。

○星のソムリエ®八ヶ岳 講座

期日：11月29日（金）～12月1日（日）

場所：ネオオリエンタルリゾート八ヶ岳

講師：柴田晋平氏（山梨大学）他

参加者：40名

スターラウンド八ヶ岳実行委員会と共催の形で、星空案内人認定講座を開催しました。

○星つむぎの村 合宿

期日：1月18日（土）～19日（日）

場所：あおぞら共和国

講師：長田由布紀氏（フリーアナウンサー）

参加者：30名

言葉で伝えるワークショップ他、おすすめの本紹介、フライングプラネタリウム実習、ディスカッションなど充実した2日間でした。村人の手作りの食事大好評でした。



2020.1.18 村合宿（山梨県北杜市）

2. 感想

さまざまな場面で多くの感想をいただきます。ここでは、「病院がプラネタリウム」のアンケートに書かれた内容や、直接メールや感想集でいただいた言葉の一部を紹介します。

★入院中の子どもたちから

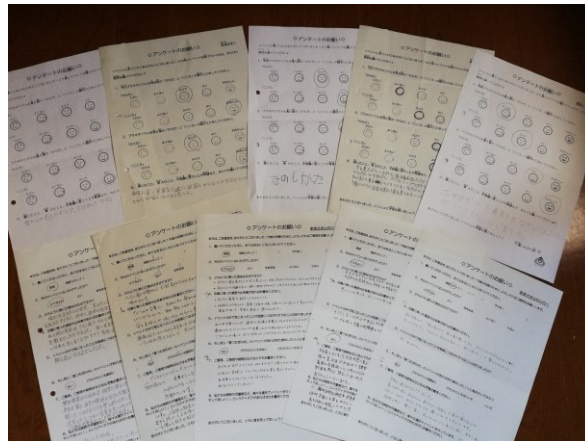
- ・感じたことはうちゅうはひろいなと思いました。
- ・星がせまってくるときのりんじょうかんがよかった。
- ・心も体もおだやかになりました。ありがとうございました。
- ・ほかにすめるほしはいくつあるのだろう？
- ・アンタレスがかっこよかったです。
- ・とてもきれいで自分のせいざがみれて、車いすでもはいてよかったです。
- ・宇宙は広いんだな。生きててよかった。
- ・ビッグバンがおきるまえは何があったの？
- ・空をみあげることのない数か月だったけど、ほんものの空以上に素敵でした。
- ・入院中ずっとしんどかったけど、今日宇宙のことをして、（知りえたことが）とても大きかった。
- ・世界で一番さいこう。これで1年生きられる。（テレビの取材に対して。）



★ご家族から

- ・説明がすばらしく、命について改めて考える機会となり、泣きそうになりました。
- ・まだまだ泣いてしまうこともあるけれど、宇宙は広大で無限だと思い、知ることがきました。だから、小さなことでメソメソしないように、頑張ります！！
- ・日々、気持ちが落ち込んだり、不安になったりしますが、こういったものがあると励まされ、楽しく明るい気持ちになります。

- ・何か月も前からずっと楽しみで、期待以上でした。
- ・暗いところが苦手で泣き続けていたけれど、ところどころ光を感じピタッと泣きやんでみている所もあったので、いい体験になりました。
- ・これまでみたプラネタリウムで一番よかったです。



★病院や施設のスタッフのみなさんから

- ・星つむぎの村のみなさんのあたたかい気持ちを届けていただくことが、何よりうれしく、私たちスタッフもやさしさや力をもらっています。優しく強いのちのメッセージをとどけてくださってありがとうございます。
- ・参加者が一緒になれるところがとても不思議な体験でした。
- ・引き付ける話し方に感動し、胸が熱くなった。
- ・自分は生きているのではなく、生かされていると感じるきっかけとなった。
- ・（利用者さんが）ナレーションやかけ声に合わせて手を動かしたり、夜空の動きに合わせて目を動かしたり活発でした！！

★院内学級や支援学校の先生から

- ・声をあげて楽しむ生徒の様子がみられ、普段の生活では経験できないような宇宙の世界を五感を使いながら体験できた。
- ・地球に帰ってきた場面では自然と拍手があがった。
- ・8年前になくなった生徒のことを思いながらみました。プラネタリウムをプレゼントしましたが、一緒に見るという約束を果たせませんでした。
- ・一人一人の名前をよびかけてくださり、世界でたった一つのプラネタリウム。貴重な体験をありがとうございました。

3. 決算報告

2019年度決算報告(2019年5月1日～2020年4月30日)

(単位:円)

経常収益		経常費用		
		事業費	管理費	合計
《公益事業》	14,477,374	旅費・交通費	24,111	2,335,680
会費収入	519,000	通信・運搬費	129,418	498,370
寄付金収入	2,393,233	消耗品費	17,212	1,111,352
助成金収入	4,807,000	備品費	0	1,154,783
非収益事業収入	6,753,614	委託費	62,130	2,091,815
受取利息・雑収入等	4,527	広告宣伝費	22,775	1,024,337
《収益事業》	3,484,679	会議費・交際費	6,274	78,798
イベント事業収入	2,290,463	光熱費	5,463	54,632
スターラウンドハケ岳事業	300,000	研修費	64,000	64,000
販売事業収入	877,540	会計事務委託料	347,165	347,165
受取利息・雑収入等	16,676	報酬	340,000	3,400,000
経常収益計	17,962,053	賞与	60,000	600,000
		法定福利費・福利厚生費	51,053	510,538
経常収益計	17,962,053	雑費等	49,584	255,156
経常費用計	14,139,957	オリジナルグッズ等仕入	0	576,699
法人税等	71,000	経常費用計	1,179,185	14,139,957
当期正味財産増減額	3,751,096			

※星つむぎの村のウェブサイトで決算報告書を公表していますのでそちらもご覧ください。

<http://hoshitsumugi.org/about/>



4. ご支援いただいた皆様

1 ご寄付(50音順) ※敬称略

Aihara Hatsutoshi	河合 喜代子	野本 仁
Fuliang Wings株式会社 代表取締役福良繁一	株式会社五島ヤマフ 代表取締役福良繁一	バイオメカニズム学会有志
HARU	川北 祥子	浜本 和子
Hiroyuki Ueno	奇二 正彦	原田 治美
pirli	北島 明	平田 京子
ssim	剣持 正明	藤田 康弘・優子
YOSHIAKI HITOMI	(合) プラスぽぽぽ代表社員榊原千秋	古川 奈央 (俊カフェ)
浅川 英明	後藤 玲三郎	ポメウラニヤン
足長おじいさん	小林 千紘	星空口笛コンサート
板倉 陽子	五味 信吾	松田 朋春
イトウ ユキコ	佐々木 浩	松本 久美子
伊藤 紀子	佐々田 郁子	まみ
犬飼 岳史	佐藤 信一郎	まるちゃん
井上 成美	佐藤 正八	丸田 宜利
井村 真也	佐藤 忠昭	丸山 晃
岩井 一紘	佐藤 茂治	牟田 賢二
宇佐見 香奈子	澤部 雅子	メイ
尾家 誠子	島田 紀子	森 さおり
大澤 貴代子	田中 由紀子	森医院こどもクリニック
大橋 宗樹	寺島 由起	守安 あゆみ
大府みんなでプラネタリウム実行委員会	外川 真吾	モンロー
小川 由紀美	富田 晃彦	山内 政之
小野 敬示	鳥海 直美	山口 美佐子
香河 尚子	永倉	山田 俊幸
柏木 恵子	七富士軒	横浜みんなでプラネタリウム
片桐 好子	成瀬 裕子	吉田 しずこ
株式会社 山梨放送	西村 寿美子	匿名の方 21名
株式会社FISソリューションズ	根村 佐和子	
株式会社エクスプレス	埜村 和美	

2 助成金

日本財団
三菱財団
太陽生命厚生財団
日本教育公務員弘済会山梨支部
ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
生活協同組合パルシステム東京

5. 広報・メディア掲載など

星つむぎの村の広報活動やメディアにとりあげられたものをいくつか紹介します。

★ウェブサイト

星つむぎの村のウェブサイトとプラネタリウムサイトを統合して、星つむぎの村のサイトを大リニューアルしました。

(2020年3月) <http://hoshitsumugi.org>

そのサイトの、「イベント情報」「ニュース&活動報告」「メディア掲載」「星つむぎの村通信」は、随時更新しています。また、星つむぎの村の facebook ページ、病院がプラネタリウムの facebook ページ、星つむぎの村の twitter などでも情報発信しています。

★テレビ・ラジオ

2019年5月25日 「YBS ふるさとスペシャル 宙先案内人～星と人をつなぐ出張プラネタリウム～」山梨放送制作テレビ番組 (12月29日にも再放送)

※この番組は、2019年度民間放送連盟賞・青少年の部の優秀賞を受賞しました。

2019年10月15日 「ラジオ深夜便 星空を届ける 私は宙先案内人」NHK ラジオ (1月にも再放送)

2019年11月30日 民教協全国大会「つなぐをつくろ」特集番組 山梨放送テレビ

2020年2月14日 「ニュースシブ5時」NHK 総合テレビ

(その後、NHK HUMAN ページにダイジェスト掲載)

他、FMFUJI、TOKYOFM「みらい図鑑」、TBS ラジオ「人権 TODAY」、テレビ山梨など。

★新聞

2019年9月24日 時事通信 「闘病中の子どもたちに星空を」

2019年12月10日 読売新聞 文化欄「幸せはこぶプラネタリウム」

2019年12月14日 毎日新聞 「窓をあけて (編集委員・元村由希子さんのコラム) 星空を届ける人」

2019年12月23日 共同通信 「闘病中の人に星空を」(全国地方紙、日経新聞などに掲載)

他、山梨日日新聞、中日新聞、朝日新聞山梨版など。

★雑誌・ウェブ記事

2019年12月号 「みんなの願い」(全国障害者問題研究会) 巻頭ページ 人として

2019年12月号 「都私幼連だより」提言 星空は現代を生きる私たちの指針

2020年1月 DSPACE 読む宇宙旅行「外に出られない人たちに星空をーフライングプラネタリウムが示す星の力」

2020年3月 日経 BP ビヨンドヘルス 「病院をプラネタリウムに」

★受賞

第42回巖谷小波文芸賞・特別賞をいただきました。

「天文学の豊かな知見を基に、病院への出張プラネタリウムのプロジェクトを立ち上げ、星空を子どもたちと共有してきた高い志と未来への提言に対して」と評していただきました。

★関連著作

高橋真理子「人はなぜ星を見上げるのかー星と人をつなぐ仕事」(新日本出版) 2016年刊

高橋真理子「星空を届きたいー出張プラネタリウムはじめました!」(ほるぷ出版) 2018年刊



12月に配信された共同通信の記事 (埼玉新聞)

星つむぎの村の 主な活動

01. 出張プラネタリウム

すべての人に寄り添い、星空を届ける活動です。病院や学校、企業、イベントなどに出張してプラネタリウムを上映します。

病院がプラネタリウム



病気が障がい、環境によって、本物の星空を見ることができない方たちに、星空や宇宙を届けています。

スペシャルプラネタリウム



さまざまなアーティストとのコラボレーションで行うプラネタリウムです。

キャリアウププラネタリウム



学校や幼保、博物館、イベントや研修など、あらゆるところへ伺います。

ライティングプラネタリウム



自宅療養中の方や、外に出られない方などへ、インターネットを使ったプラネタリウムのライブ配信を行います。

02. 星空観望会



本物の星空を見上げ、望遠鏡を通して月や惑星を観察します。拠点であるハヶ岳周辺での定期的な開催のほか、出張イベントとしても行っています。

03. 手作りワークショップ



「自分の手でつくる」ことを通して星を楽しみ、宇宙をもっと好きになるワークショップを行います。豊富なオリジナルメニューがあります。

04. クリエイト・アート活動



星を見上げて感じたことをさまざまな切り口で表現し、作品を制作しています。

05. さまざまな企画



村人が中心になって月1回発行している村通信、地域を巻き込んでのイベント企画、被災した地域への復興応援など、さまざまな活動があります。



発行：2020年6月27日

一般社団法人 星つむぎの村

〒409-1502

山梨県北杜市大泉町谷戸 6587-2

TEL 0551-88-9027

MAIL info@hoshitsumugi.main.jp

※表紙のデザインは Freepik.com のリソースを使用しました。